

第103回 市民雑学講座のご案内

演題：夢があるから強くなる

講師：小倉純二氏・日本サッカー協会最高顧問

元日本サッカー協会第12代会長(2010-2012年)

日時：10月20日(土曜日) 15:30-17:30 (開場 15:00)

会場：東村山駅西口ワンスタワー2階 サンパルネ・コンベンションホール

4年に1回のサッカーFIFAワールドカップロシア大会決勝戦が7月15日(日)開催され、フランスがクロアチアを破り20年振り2度目の優勝を果たしました。世界ランキング61位の日本はポーランド(8位)、コロンビア(16位)、セネガル(27位)と強豪ひしめくグループ内予選、多くの評論家の予想は予選敗退だった。しかし予選を突破しアジアでは唯一のチームとして16強チーム入り、世界ランキング3位で優勝候補のベルギーを2-0と追詰め、結果は2-3で惜敗しました。予想以上の日本の健闘に世界は驚き賞賛し日本中が沸きました。

第103回雑学講座は、元日本サッカー協会第12代会長、現在最高顧問の小倉純二氏を迎え開催します。同氏は、昭和37年政経学部卒、古河電工勤務、ロンドン駐在時代に、日本サッカー協会の国際渉外担当、平成14年のFIFAワールドカップ日韓大会招致に尽力、日本で3人目のFIFA理事となり、FIFA功労賞及び旭日中綬章を受賞されています。内外の幅広い人脈と経験を背景に、日本サッカーの国際的位置付けと平成時代の著しい発展と共に、日本サッカーの夢について熱く語っていただきます。

(小倉講師の主な略歴)

昭和13年 1938年 東京都杉並区生まれ、(都立西高卒)

昭和37年 1962年 早稲田大学政経学部卒業、古河電工入社

昭和56年 1981年 古河電工ロンドン駐在、

日本サッカー協会(JFA)国際委員として活躍

平成4年 1992年 JFA専務理事に就任し、Jリーグの発足及び

FIFAワールドカップ2002年日韓大会招致に尽力

平成14年 2002年 日韓大会トーナメントダイレクターを務め、

その後、FIFA理事に就任

平成22年 2010年 JFA第12代会長に就任

平成24年 2012年 JFA名誉会長に就任、日本フットサル連盟会長に就任

平成28年 2016年 JFA最高顧問に就任

著書 『サッカーの国際政治学』、講談社現代新書、2004



お問い合わせ 080-9567-6994 (黒田祐司)